

2年「ココアはいくつ」 教科書P7～P9 (2時間扱い→1時間で実施)		
教科書	教師の手立て	期待する児童の意識
教科書P7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板書に「コ」「コ」「ア」の三枚のカードを貼る</li> <li>問1「ココア」って知っているかな</li> <li>問2 今日はこの三枚のカードをつかって、クイズを作りたいと思います。できるかな？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コ」+「コ」+「ア」=15の式を作る。</li> <li>・2つの「コ」には同じ数字が入ります。「ア」には「コ」とは違う数字が入ります。</li> <li>・それぞれ「1」から「9」までの数字が入ります。</li> </ul> </li> </ul>	<p>(挙手・頷きでの評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知ってます。</li> </ul> <p>(つぶやき)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・えっ、</li> <li>・分かった</li> <li>・うーん</li> <li>・分かった</li> </ul> <p>(算活・ノート記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>1+1+13=15</math></li> <li>・<math>2+2+11=15</math></li> <li>・<math>3+3+\dots</math>。</li> </ul> <p>(頷き確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ、ありそう。</li> </ul> <p>(意識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>1+1+\dots</math>、はおかしい？</li> </ul> <p>(算数的活動・ノート記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな数字を入れてみる</li> <li>・順番に数字を入れてみる</li> </ul>
<p>ポイント1→ (自分なりに数をあてはめてみることで、いろいろな場合がありそうだとすることに着目させていく)</p>	<p>問3 どんな数字が入れば、式が完成するかな、ちょっとやってみましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな式が出来そうだね。</li> <li>・ほかにもありそうかな、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>1+1+13=15</math></li> <li>・<math>2+2+11=15</math></li> <li>・<math>3+3+\dots</math>。</li> </ul> <p>(頷き確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ、ありそう。</li> </ul> <p>(意識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>1+1+\dots</math>、はおかしい？</li> </ul>
<p>ポイント2→ (あてはまる数を見つける手立てについて見通しをもたせる)</p>	<p>問4 どうすると、いろいろな式が見つけられるかな</p> <p>「いろいろな数字を入れてみる」 「順番に数字を入れてみる」などの考えがありそうだね</p>	<p>(算数的活動・ノート記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな数字を入れてみる</li> <li>・順番に数字を入れてみる</li> </ul>
<p>ポイント3→ (本時の学習課題を明確にする)</p>	<p>問5 今日は、「どうすれば、「コ」「コ」「ア」の式に当てはまる数字が見つかるかな」について考えてみるでよいですか</p>	<p>(頷き)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良いです。</li> </ul> <p>(自力解決)</p>

	<p>・自分のやり方で、「コ」「コ」「ア」のカードに入る数字を見つけてみましょう</p>	
<p>ポイント 4→ (他児の考えと出合わせ、その考え方を読み取らせる)</p>	<p>問 6 こんな考えの友だちがいました。どんな方法で考えていますか。</p> <p>「コ 1」+「コ 1」+「ア 1 3」 = 1 5 ×</p> <p>「コ 2」+「コ 2」+「ア 1 1」 = 1 5 ×</p> <p>「コ 3」+「コ 3」+「ア 9」 = 1 5 ○</p>	<p>(頷き) ・分かった (挙手) ・×はどうして (表情・頷き) ・分かった</p>
<p>ポイント 5→ (×の理由について判断・表現させる)</p>	<p>補助発 <u>×はどうしてついているのかな</u></p>	<p>(同意・頷き) ・「 」の数は、「1」から「9」までだから×です。</p>
<p>ポイント 6→ (×の判断の根拠について確認させる)</p>	<p>・「 」に入る数字は、<u>「1」から「9」までだから、×なんだね。</u></p> <p>問 7 「コ」に1から順に数字を入れて、15になる数を見つけていく方法ですね。 この方法でよいですか</p>	<p>(頷き) ・よいです (頷き・挙手) ・よいです。</p>
<p>ポイント 7→ (ここまでの学習の成果を板書で確認させる)</p>	<p>問 8 順番に「1」から入れていく方法はよいけど、数が「9」までしか使えないので、その時は×をつけていくといいですね。</p>	
	<p>問 7 この友だちの見つけていく方法なら、全部見つけられそうですか。</p>	<p>(頷き) ・できそう</p>

	<p>・やってみましょう</p> <p>問8 見つけた式を全部黒板に書きたいと思います。</p> <p>・ <math>3+3+9=15</math> ○</p> <p>・ <math>4+4+7=15</math> ○</p> <p>・ <math>5+5+5=15</math> ×</p> <p>・ <math>6+6+3=15</math> ○</p> <p>などが見つかりました。</p>	<p>(算活)</p> <p>・自分の考えと比べさせる</p> <p>(ノートと比較・確認)</p> <p>・ <math>3+3+9=15</math> ○</p> <p>・ <math>4+4+7=15</math> ○</p> <p>・ <math>5+5+5=15</math> ×</p> <p>・ <math>6+6+3=15</math> ○</p>
<p>ポイント8→ (他児の考えを受け止め、その考えに沿って答えを導き出させる。(補完))</p>	<p>問9 この人は、あと、どうすれば「ア」の数が見つけれられますか。</p> <p>・ <math>7+7+「 」=15</math></p>	<p>(算活・思考)</p> <p>・ <math>7+7=14</math> だから、<math>15-14</math> で「ア」が「1」になるでよいです。</p> <p>(挙手)</p>
	<p>問10 <math>7+7=14</math>、<math>15-14=1</math> という考えでよいですか</p>	<p>(挙手・頷き)</p> <p>よいです。</p>
<p>ポイント9→ (他児の考えについて、思考・判断し、その根拠を表現させる)</p>	<p>問11 それでは、<math>7+7+1=15</math> の式もよいと言えますか</p>	<p>(算活・思考)</p> <p>・「1」から「9」までの数になっているので…。</p> <p>・よいです。(挙手・頷き)</p>
<p>ポイント10→ (これまでの学習の成果をもとにして、考えを他の場合に適用させる)</p>	<p>問12 あとはどう考えていけば、全部見つかるのでしょうか。「8」「9」も完成できるかな</p> <p>・ <math>8+8+「 」=15</math> ×</p> <p>・ <math>9+9+「 」=15</math> ×</p> <p>ですね。</p>	<p>(挙手で確認)</p> <p>・ <math>8+8=16</math> <math>15-16</math> ができない×</p> <p>・ <math>9+9=18</math> <math>15-18</math> ができない×</p>

<p>ポイント 11→ (学習を振り返り、学びの成果を言語化させる)</p>	<p>問 13 「コ」「コ」「ア」の式に入る数字は、どうすれば、うまく見つけられましたか</p> <p>「まとめ」てみましょう。</p>	<p>(思考の場)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1」から順序よく調べてみれば、当てはまる数が見つかる。ということがわかりました。</li> </ul>
<p>ポイント 12→ (学習のまとめの言葉を確認し、構造化する)</p>	<p>問 14 「まとめ」→「1から順序よくしらべてみると、式がうまく見つけられる」でよいですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まとめ」をノートにする (ノート評価)</li> </ul>
<p>ポイント 13→ (「まとめ」を活用させる)</p>	<p>問 15 「1から順序よく調べる」ようにすれば、「コ」「コ」「ア」の文字や、答えの15を変えても、当てはまる数字がうまく見つかるかな、</p> <p>問 16 こんなクイズもできそうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ル」+「ル」+「ル」=12 →4+4+4=12</li> <li>・「ラ」+「ラ」+「ラ」+「ラ」=12 →3+3+3+3=12</li> <li>・「ト」+「マ」+「ト」=18 →5+8+5=18 →7+4+7=18 →8+2+8=18</li> </ul> <p>※どれも、1ずつ数を入れながら調べていくと、当てはまる数が見つかると言えそうだね。</p>	<p>(挙手・頷き判断)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見つけられそう。</li> </ul> <p>(クイズにチャレンジ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・答え合わせをする。</li> </ul> <p>(頷き判断)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そうです</li> </ul>

<p>ポイント 14→        (「1つずつ数を入れながら調べる」という学びを生活への発展させていく)</p>	<p>問 17 他にもいろいろな「コア」クイズができそうですか。自分でやって、お家の人や、友達ちにクイズを出してみよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でクイズを作る。(家庭学習との連携)</li> <li>・宿題として確認・評価させる。</li> </ul>
--	--	--